

トップ・プレイヤーが集う、究極の四重奏

Teiko MAEHASHI, Violin



© 篠山紀信

Takumi KUBOTA, Violin



© 藤本史昭

前橋 汀子カルテット

Yoshiko KAWAMOTO, Viola



Sadao HARADA, Cello

チェリストが原田禎夫から
北本秀樹に変更となります

© 斎藤清貴

ベートーヴェン 弦楽四重奏曲の初期・中期・後期、各1曲ずつを抽出
第4番 ハ短調 Op.18-4 / 第11番 ヘ短調 Op.95「セリオーン」 / 第14番 嬰ハ短調 Op.131

2020年11月22日(日) 15:00開演 14:30開場

一部指定席公演 指定席(1階中央ブロックB列~E列のみ) 5,500円

一般自由席5,000円 学生自由席3,000円 ハーフ60(後半のみの当日券) 3,000円

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは

10月11日(日)
10時より 販売開始

宗次ホールチケットセンターにて下記の方法で受付

指定席・自由席のご予約は

① TEL:052 (265) 1718

自由席のご予約は、お電話か

② 専用受付フォーム→
(当日支払い/チケットレス)



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

営業時間:10:00~16:00 不定休

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。



前橋 汀子 (ヴァイオリン) Teiko MAEHASHI

2017年に演奏活動55周年を迎えた前橋汀子は、日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その演奏は優雅さと円熟味に溢れ、多くの聴衆を魅了してやまない。国内外で活発な演奏活動を展開し、これまでにベルリン・フィルを始めとする世界の一線で活躍するアーティストとの共演を重ねている。

近年、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開、好評を得ている一方、J.S.バッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」全曲演奏会を各地にて取り組む。「前橋汀子カルテット」は2014年秋以来、5度目のツアーとなる。

2004年日本芸術院賞、2007年第37回エクソンモービル(現・JXTG音楽賞)音楽賞洋楽部門本賞を受賞。2011年春に紫綬褒章、2017年春に旭日小綬章を受章。

使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・ガアルネリウス。

川本 嘉子 (ヴィオラ) Yoshiko KAWAMOTO

92年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門最高位。96年村松賞、97年第7回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、15年東燃ゼネラル音楽賞・奨励賞受賞。ソリスト・室内楽奏者として最も活躍しているヴィオラ奏者の1人。京都アルティ弦楽四重奏団、AOIレジデンス・クワルテットのメンバー。91年東京都交響楽団に入団。99年より2002年退団まで首席奏者を務める。2017年からNHK交響楽団首席客演奏者に就任した。

タンゲルウッド、マールボロ、ダボス、東京の夏、霧島音楽祭、サイトウキネン、小澤音楽塾、水戸室内管、アルゲリッチ音楽祭等に参加。ソリストとして、これまでにガリー・ベルティエニ、ジャン・フルネ等の著名な指揮者と共演。



久保田 巧 (ヴァイオリン) Takumi KUBOTA

84年ミュンヘン国際コンクールに日本人初優勝、一躍楽壇の注目を集める。サヴァリッシュ、ギーレン、サハロフとの名共演はいまだ印象深い。最近は大久保・グールドをパートナーとし、08年ブラームス:ソナタ全曲演奏会は、緻密で熟成深いアプローチと各紙で絶賛を浴びた。数々のCDには、クライスラー、シュベルト、ベートーヴェン、プロコフィエフなどの作品を収め、04年「バッハ:無伴奏パルティータ全曲」はレコード芸術の特選盤に選出、08年グールドとの「ブラームス:ソナタ全集」も名盤として評価を得ている。サイトウ・キネン・オーケストラや水戸室内管でも長年に渡り活躍、桐朋学園大学教授、国立音楽大学客員教授として後進の指導にあたるほか、オリジナリティ溢れる子供教育公演も好評を博している。

原田 禎夫 (チェロ) Sadao HARADA

※本公演への出演はございません。

東京クワルテットの創設メンバーとして30年間同カルテットを率い、世界各地で演奏。99年に退団後は、ソリスト、室内楽、オーケストラなど幅広く活躍。NHK交響楽団、新日本フィルハーモニー、札幌交響楽団などにソリストとして出演。ピンカス・ズッカーマン、ジュリアード・カルテット、アルバン・ベルク・カルテット、ジェシー・ノーマンらと共演。その他サイトウ・キネン・オーケストラに定期的に出演。水戸室内管弦楽団のメンバーも務める。後進の指導で高い評価を受け、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、スイス室内楽アカデミー、北京室内楽講習会など世界各地で指導にあたる。上野学園大学音楽学部教授。

*****【重要】出演者変更のお知らせ*****

出演を予定しておりましたチェロの原田禎夫氏(ドイツ在住)は、新型コロナウイルスによる影響により、感染した場合の重篤化リスクがあるためドイツからの長距離移動することは難しく、控えるべきとの医師の診断がなされました。そのため、代わって北本秀樹氏(元東京フィル首席チェロ奏者)が出演いたします。その他の出演者やプログラムの変更はございません。原田禎夫氏の出演を楽しみにしていらしたお客様には、心よりお詫び申し上げますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。



北本 秀樹 (チェロ) Hideki KITAMOTO, Cello

桐朋女子高等学校音楽科を首席卒業。桐朋学園ディプロマ・コースを経て文化庁海外派遣研修生としてジュリアード音楽院に留学。第42回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位入賞。第15回民音室内楽コンクール優勝。1996年まで21年間東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者を務める。1989年より日本音楽コンクール、ピバホール・チェロ・コンクール等の審査員を歴任。東京藝術大学、山形大学において長年指導。現在、桐朋学園大学、桐朋芸術短大にて後進の育成にあたる。サイトウ・キネン・オーケストラメンバー。イソ弦楽四重奏団、フィーデル弦楽四重奏団、エレオノーレ弦楽四重奏団などに参加し、弦楽四重奏団歴は通算30年を超える。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

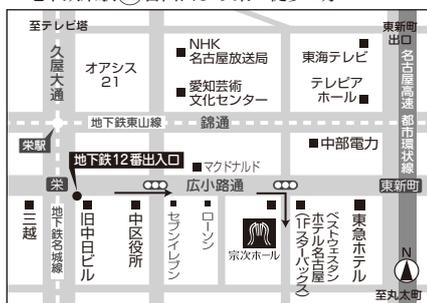
館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページwww://munetsughall.comをご覧ください。

交通アクセス

地下鉄東山線⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsughall.com
URL www.munetsughall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00 不定休